



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

上場会社名 株式会社 クレスコ (コード番号: 4674 東証第一部)
 (URL http://www.cresco.co.jp/)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 熊澤 修一
 問合せ先責任者 役職名 取締役経理部長
 氏名 山田 則夫 (TEL:(03)5769-8011)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結範囲及び持分法の適用に関する事項
 連結子会社 3社 持分法適用非連結子会社 1社 持分法適用関連会社 3社
 連結範囲及び持分法の適用の異動状況(平成18年3月期対比)
 連結(新規) 1社(除外) 1社 持分法(新規) 1社(除外) 1社
 平成18年4月に連結子会社㈱クレスコ・コミュニケーションズを設立いたしました。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	2,608	3.6	9	△89.1	97	△30.1	△199	—
18年3月期第1四半期	2,518	11.8	87	64.7	139	40.5	74	172.1
(参考) 18年3月期	11,527		564		861		332	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	△30 60	△30 45
18年3月期第1四半期	11 43	11 37
(参考) 18年3月期	47 53	47 33

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期(平成18年4月1日～平成18年6月30日)におけるわが国経済は、企業収益の伸びによる民間設備投資の拡大と、雇用状況の改善により息の長い景気の回復基調にあります。また、依然として原油価格の高騰や世界的な金利引締めといった先行きの懸念材料もありますが、引き続き景気の拡大が続くものと考えられます。

情報サービス業界においては、金融、情報通信及び製造業を中心とした情報化投資の拡大により、ソフトウェア・プロダクトや受託ソフトウェアの分野で高い伸びを示しております。しかしながら、受託ソフトウェア開発におけるサービス価格指数は依然として低位安定しており、顧客からのコスト低減の要請は尚厳しいものがあります。

このような環境の中、当社企業グループは営業活動を積極的に展開し、主要顧客からの案件の掘り起こしや新規顧客の開拓に努めてまいりましたが、流通分野における受託開発プロジェクトにおいて大幅なコスト・オーバーが発生し、当該プロジェクトの将来の必要コストを全て含め、総額4億44百万円を特別損失として計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期の連結業績は、売上高26億8百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益97百万円(前年同期比30.1%減)、当期純損失1億99百万円となりました。

主要な事業別の状況は、以下のとおりであります。

① ソフトウェア開発事業

ソフトウェア開発事業の売上高は前年同期より11百万円増加し、20億51百万円となり、営業利益は前年同期より53百万円減少し、1億70百万円となりました。業種別の売上高を比較しますと、主力の金融分野においては銀行及び保険業の受注が伸び、前年同期を1億42百万円上回りました。また、公共サービス分野ではエネルギー及び旅客関連の受注が伸び、前年同期を1億57百万円上回りました。しかしながら、流通・その他分野では特別損失に計上したプロジェクトの影響により前年同期を2億89百万円下回りました。

② 組込型ソフトウェア開発事業

組込型ソフトウェア開発事業の売上高は前年同期より79百万円増加し、5億57百万円となり、営業利益は前年同期より6百万円増加し、22百万円となりました。製品別の売上高を比較しますと、カーエレクトロニクス分野では主要顧客からの受注が回復しているものの、前年同期を12百万円下回りました。一方、通信システム分野においては、携帯電話関連開発が堅調に伸びてきており、前年同期を25百万円上回りました。また、DVDレコーダー等のその他組込型の分野において受注を拡大し、前年同期を66百万円上回りました。

セグメント別連結売上高の前年同期比較

	当第1四半期	前第1四半期	増 減	増 減 率
	百万円	百万円	百万円	%
ソフトウェア開発				
金融	1,062	920	142	15.5
公共サービス	549	391	157	40.3
流通・その他	438	728	△289	△39.8
小計	2,051	2,040	11	0.6
組込型ソフトウェア開発				
通信システム	214	189	25	13.4
カーエレクトロニクス	216	228	△12	△5.3
その他	126	60	66	109.4
小計	557	477	79	16.6
合計	2,608	2,518	90	3.6

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	12,670	9,100	71.8	1,392 53
18年3月期第1四半期	13,917	10,072	72.4	1,549 66
(参考) 18年3月期	14,080	10,128	71.9	1,547 41

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△17	△181	△69	1,556
18年3月期第1四半期	△176	△601	△86	1,823
(参考) 18年3月期	301	△945	△217	1,825

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期の財政状態は前連結会計年度末と比較して以下のとおりであります。

総資産は14億10百万円減少し126億70百万円となり、純資産が91億円となった結果、自己資本比率は71.8%となりました。

増減の主なものとして、流動資産が1億37百万円減少しております。これは主に有価証券が2億14百万円、たな卸資産が2億15百万円増加しておりますが、現金及び預金が2億68百万円、受取手形及び売掛金が4億23百万円減少したことによります。

固定資産が12億72百万円減少しております。これは主に投資有価証券が12億68百万円減少したことによります。

流動負債が1億71百万円増加しております。これは主に賞与引当金が1億94百万円減少しておりますが、受託開発損失引当金が2億66百万円増加したことによるものであります。

固定負債が5億36百万円減少しております。これは主に繰延税金負債が5億35百万円減少したことによるものです。

（キャッシュ・フロー計算書）

当第1四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ2億68百万円減少し、15億56百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、17百万円の支出（前年同期1億76百万円の支出）となりました。

これは、主に売上債権の減少により4億23百万円の収入がありましたが、税金等調整前四半期純損失が3億43百万円となり、賞与引当金の減少により1億94百万円、たな卸資産の増加により2億15百万円の支出等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億81百万円の支出（前年同期6億1百万円の支出）となりました。

これは、主に有価証券の売却により5億14百万円、投資有価証券の売却により3億円、投資有価証券の償還により2億1百万円の収入がありましたが、有価証券の取得による支出7億4百万円、投資有価証券の取得による支出4億60百万円の支出等があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、69百万円の支出（前年同期86百万円の支出）となりました。

これは、主に配当金の支払65百万円の支出によるものです。

（参考1）四半期個別経営成績等の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	2,313	△5	69	△222

	総資産	純資産
	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	12,461	9,239

（参考2）

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	5,860	276	△111	△16 99
通期	12,580	718	115	17 60

平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	5,180	227	△147	△22 49
通期	10,800	605	41	6 27

（注）業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

【業績予想に関する定性的情報等】

平成18年4月24日の決算短信で発表いたしました中間期及び通期の業績予想を上記のとおり修正しております。なお、詳細につきましては、本日別途開示いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	増 減		前連結会計年度
	(平成18年6月30日)	(平成17年6月30日)	金 額	増減率	(平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
(資産の部)				%	
I 流動資産					
1 現金及び預金	1,556,709	1,823,227	△266,517	△14.6	1,825,366
2 受取手形及び売掛金	2,000,184	1,998,446	1,738	0.1	2,423,443
3 有価証券	214,320	480,416	△266,096	△55.4	—
4 たな卸資産	357,123	395,316	△38,192	△9.7	141,825
5 繰延税金資産	287,012	114,496	172,515	150.7	186,499
6 その他	375,425	265,148	110,276	41.6	351,573
7 貸倒引当金	—	△6,777	6,777	△100.0	—
流動資産合計	4,790,776	5,070,275	△279,498	△5.5	4,928,708
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	758,474	699,832	58,641	8.4	764,366
(2) 工具器具備品	105,903	128,842	△22,939	△17.8	111,185
(3) 土地	916,617	916,617	—	—	916,617
有形固定資産合計	1,780,995	1,745,292	35,702	2.0	1,792,169
2 無形固定資産	535,072	678,286	△143,214	△21.1	564,135
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	4,847,316	5,758,907	△911,591	△15.8	6,116,090
(2) 敷金保証金	270,399	286,132	△15,733	△5.5	257,913
(3) 繰延税金資産	42,787	11,602	31,185	268.8	25,299
(4) その他	435,415	411,923	23,491	5.7	432,227
(5) 貸倒引当金	△32,700	△45,000	12,300	△27.3	△36,450
投資その他の資産合計	5,563,218	6,423,566	△860,347	△13.4	6,795,081
固定資産合計	7,879,286	8,847,145	△967,859	△10.9	9,151,385
資産合計	12,670,062	13,917,421	△1,247,358	△9.0	14,080,094

(単位：千円)

科 目	当第1四半期	前第1四半期	増 減		前連結会計年度
	(平成18年6月30日)	(平成17年6月30日)	金 額	増減率	(平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	%	金 額
(負 債 の 部)					
I 流動負債					
1 買掛金	867,906	779,532	88,374	11.3	820,266
2 一年以内返済予定の 長期借入金	30,000	30,000	—	—	30,000
3 一年以内償還予定の社債	40,000	40,000	—	—	40,000
4 未払金	193,881	173,028	20,853	12.1	167,245
5 賞与引当金	191,161	182,247	8,914	4.9	385,509
6 受託開発損失引当金	266,664	—	266,664	—	—
7 その他	294,995	338,350	△43,354	△12.8	270,550
流動負債合計	1,884,610	1,543,158	341,451	22.1	1,713,571
II 固定負債					
1 社債	200,000	240,000	△40,000	△16.7	210,000
2 長期借入金	75,000	105,000	△30,000	△28.6	82,500
3 繰延税金負債	582,501	1,200,188	△617,686	△51.5	1,118,424
4 退職給付引当金	500,331	443,515	56,815	12.8	487,799
5 役員退職慰労引当金	151,316	141,291	10,025	7.1	150,966
6 預り保証金	176,038	165,675	10,362	6.3	172,010
固定負債合計	1,685,187	2,295,671	△610,483	△26.6	2,221,701
負債合計	3,569,797	3,838,829	△269,031	△7.0	3,935,273
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	6,079	—	—	15,992
(資 本 の 部)					
I 資本金	—	2,514,875	—	—	2,514,875
II 資本剰余金	—	2,998,808	—	—	2,998,808
III 利益剰余金	—	3,384,221	—	—	3,544,232
IV その他有価証券評価差額金	—	2,245,380	—	—	2,101,049
V 自己株式	—	△1,070,773	—	—	△1,030,138
資本合計	—	10,072,511	—	—	10,128,828
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	13,917,421	—	—	14,080,094
(純 資 産 の 部)					
I 株主資本					
1 資本金	2,514,875	—	—	—	—
2 資本剰余金	2,998,808	—	—	—	—
3 利益剰余金	3,222,080	—	—	—	—
4 自己株式	△1,024,261	—	—	—	—
株主資本合計	7,711,502	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	1,368,683	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	1,368,683	—	—	—	—
III 少数株主持分	20,078	—	—	—	—
純資産合計	9,100,264	—	—	—	—
負債及び純資産合計	12,670,062	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	増 減		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	2,608,780	2,518,041	90,738	3.6	11,527,760
II 売上原価	2,264,647	2,142,469	122,178	5.7	9,796,149
売上総利益	344,132	375,572	△31,439	△8.4	1,731,611
III 販売費及び一般管理費	334,598	288,413	46,185	16.0	1,167,181
営業利益	9,534	87,159	△77,624	△89.1	564,429
IV 営業外収益	117,486	83,403	34,083	40.9	436,094
V 営業外費用	29,334	30,827	△1,492	△4.8	138,947
経常利益	97,686	139,735	△42,048	△30.1	861,575
VI 特別利益	9,325	3,854	5,471	142.0	21,870
VII 特別損失	450,158	10,790	439,367	—	327,541
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△343,145	132,798	△475,944	—	555,904
法人税、住民税及び事業税	2,410	2,335	75	3.2	234,220
法人税等調整額	△144,992	55,836	△200,829	—	△11,328
少数株主利益	△701	353	△1,054	—	266
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	△199,861	74,273	△274,135	—	332,745

3. (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△343,145	132,798	555,904
2 減価償却費	62,126	69,807	298,324
3 賞与引当金の減少額	△194,347	△216,073	△12,811
4 受託開発損失引当金の増加額	266,664	—	—
5 有価証券売却益	△13,532	△18,744	△98,008
6 売上債権の増減額(△は増加)	423,258	415,738	△9,258
7 たな卸資産の増減額(△は増加)	△215,297	△196,960	56,529
8 仕入債務の増減額(△は減少)	47,643	△82,063	△32,436
9 その他	△22,533	△40,032	△136,840
小計	10,835	64,468	621,402
10 法人税等の支払額	△45,507	△243,983	△433,076
11 その他	16,863	3,112	113,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	△17,808	△176,401	301,641
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有価証券の取得による支出	△704,715	△634,027	△2,865,601
2 有価証券の売却による収入	514,630	220,801	2,385,156
3 有価証券の償還による収入	—	—	583,231
4 有形固定資産の取得による支出	△7,123	△10,429	△175,604
5 無形固定資産の取得による支出	△10,925	△22,198	△130,498
6 投資有価証券の取得による支出	△460,682	△108,650	△1,582,817
7 投資有価証券の売却による収入	300,870	—	63,557
8 投資有価証券の償還による収入	201,614	—	816,811
9 その他	△14,735	△46,597	△39,984
投資活動によるキャッシュ・フロー	△181,067	△601,100	△945,750
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 長期借入金の返済による支出	△7,500	△7,500	△30,000
2 社債の償還による支出	△10,000	△10,000	△40,000
3 自己株式の売却による収入	4,918	—	34,677
4 子会社設立に伴う少数株主からの払込による収入	5,000	—	10,000
5 配当金の支払額	△65,918	△63,102	△191,517
6 その他	3,718	△5,402	△418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,781	△86,004	△217,259
IV 現金及び現金同等物の減少額	△268,656	△863,507	△861,369
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,825,366	2,686,735	2,686,735
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,556,709	1,823,227	1,825,366

4. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（自平成18年4月1日至平成18年6月30日）

（単位：千円）

	ソフトウェア 開発事業	組込型 ソフトウェア 開発事業	計	消去又は全社	連結
売上高	2,051,565	557,215	2,608,780	—	2,608,780
営業費用	1,881,505	534,282	2,415,787	183,458	2,599,246
営業利益	170,059	22,932	192,992	(183,458)	9,534

前第1四半期（自平成17年4月1日至平成17年6月30日）

（単位：千円）

	ソフトウェア 開発事業	組込型 ソフトウェア 開発事業	計	消去又は全社	連結
売上高	2,040,334	477,707	2,518,041	—	2,518,041
営業費用	1,816,586	460,866	2,277,453	153,429	2,430,882
営業利益	223,747	16,840	240,588	(153,429)	87,159

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）

（単位：千円）

	ソフトウェア 開発事業	組込型 ソフトウェア 開発事業	計	消去又は全社	連結
売上高	9,206,783	2,330,365	11,537,149	(9,388)	11,527,760
営業費用	8,218,493	2,139,769	10,358,262	605,068	10,963,331
営業利益	988,290	190,595	1,178,886	(614,456)	564,429

(2) 所在地別セグメント情報

当第1四半期、前第1四半期及び前連結会計年度において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため該当事項はありません。

(3) 海外売上高

当第1四半期は、海外売上高はありません。また、前第1四半期及び前連結会計年度において、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

5. 生産、受注及び販売の状況

(1) 売上高

(単位：千円)

区 分	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
情報サービス		%		%		%
ソフトウェア開発	2,051,565	78.6	2,040,334	81.0	9,197,395	79.8
組込型ソフトウェア開発	557,215	21.4	477,707	19.0	2,330,365	20.2
計	2,608,780	100.0	2,518,041	100.0	11,527,760	100.0

(2) 受注高及び受注残高

(単位：千円)

区 分	当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
情報サービス						
ソフトウェア開発	2,293,491	1,987,837	2,311,321	1,941,853	9,272,440	1,745,910
組込型ソフトウェア開発	499,646	347,751	454,923	302,026	2,410,874	405,319
計	2,793,137	2,335,588	2,766,245	2,243,879	11,683,315	2,151,230